

熊本県を震源とする地震の被害・対応状況について

平成28年5月12日
経 済 産 業 省

【電気】

●九州電力管内

- ・停電 : 4月20日（水）19時10分、がけ崩れや道路の損壊等により復旧が困難な箇所を除いて、高圧配電線への送電完了。大規模な土砂崩れにより送電が困難となっていた阿蘇市、高森町、南阿蘇村においては、全国から手配した電源車の活用により通電していたところ、4月27日（水）送電線の仮復旧工事が完了し、4月28日（木）21時36分、系統からの電力供給に切り替えを完了。

－停電戸数 : 0戸

※風雨の影響等により、今後も一時的な停電が発生する可能性がある。

【ガス】

●西部ガス管内

- ・供給停止 : 4月30日（土）13時40分、熊本市周辺の供給区域における復旧作業を完了し、家屋倒壊その他の事情により供給再開ができない需要家を除くすべての需要家に対するガスの供給を再開。

－供給停止戸数 : 0戸（4月30日（土）13時40分時点）

※熊本県内で供給している、西部ガスを除く4事業者（九州ガス、山鹿都市ガス、天草ガス、大牟田ガス）については、供給支障は発生していない。

【小売】

●熊本県内の状況

（※5/11 9:00 時点）

	合計	営業店舗の比率		休止中	【参考】 4/16 17時時点の営業店舗比率
		営業中	営業店舗の比率		
① コンビニエンスストア	594	591	99.5%	3	74.9%
② スーパーマーケット	57	51	89.5%	6	38.6%
③ 食品の取扱いの多い小売店	143	136	95.1%	7	

①コンビニエンスストア：セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート

②スーパーマーケット：イオン、イズミ、サンリブ、西友

③食品の取扱いの多い小売店：コスモス薬品、ドラッグイレブン、サンドラッグ、ダイレックス、トリアル、ミスターマックス

【中小企業等】

●相談体制等

- ①熊本県に 23 箇所、大分県に 21 箇所相談窓口を設置
相談件数（5月11日時点）：熊本県 3,781 件、大分県 291 件
- ②中小企業向け支援策ガイドブックを第4版まで作成し、被災地で配布中

●施設・設備の復旧、運転資金

- ①セーフティネット保証4号（熊本県、大分県、鹿児島県）
－2億8000万円（うち8000万円は無担保）を別枠で100%保証（二階建て保証）
- ②激甚災害法による保証（熊本県の直接被害のみ）
－2億8000万円（うち8000万円は無担保）を上乗せ（実質三階建て保証）
- ③政策金融公庫、商工中金から災害復旧貸付（熊本県）、返済条件緩和等
－別枠で1億5000万円、10年以内（据置2年以内）、利下げ（当初3年間▲0.9%）